

岩見沢市 × 北海道大学のフリーマガジン

ライブ
live

Iwamizawa × Hokkaido University

Vol.8

子どものいる幸せって何だろう。



特集・座談会

子どもが欲しいのは、何で？

日本で一番笑顔あふれる街へ

子どものいる幸せって何だろう。

What is happiness with children?

02-03 TalkTalkTalk

子どもが欲しいのは何で？

子どもができて得られたものは何？

04-11 子育てって。

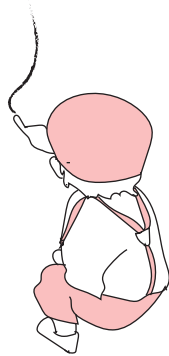
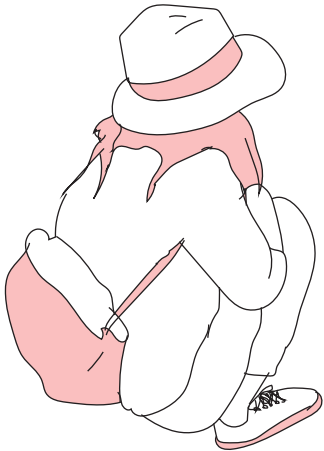
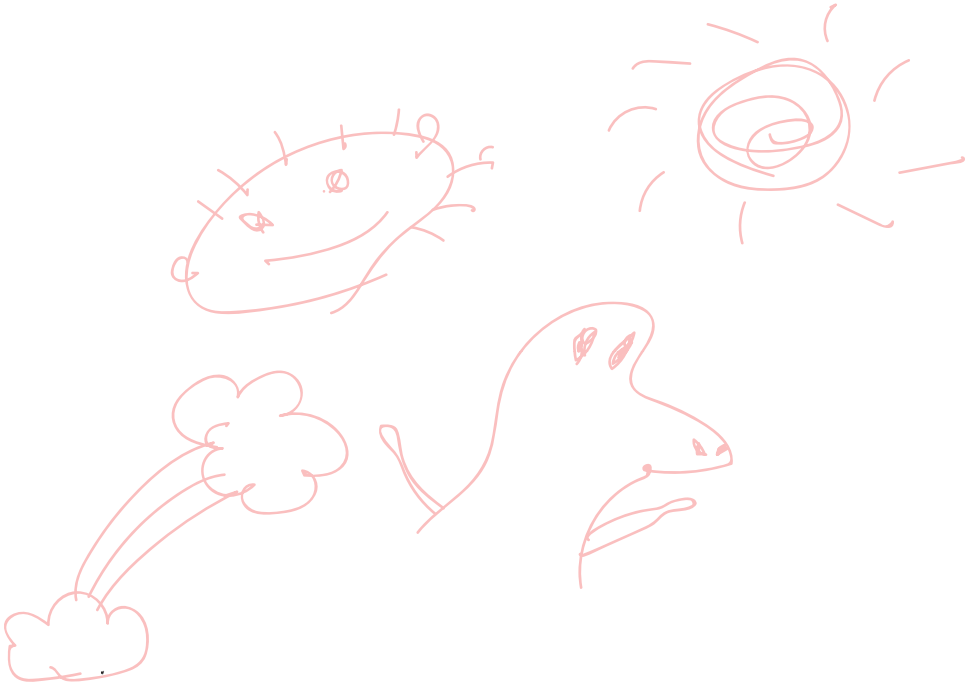
06 未知との遭遇。

07 想像から体感へ。

08 子どものいる幸せって、こういうコト。

12 日本で一番笑顔あふれる街へ

13 Free Talk のコーナー





Talk, Talk, Talk

テーマ

子どもが欲しいのは何で？ 子どもができて得られたものは何？

今月の対談メンバー

岩見沢在住。子育て中の皆さんに集まっていただきました。



オさん

ハさん




ヒさん


フさん




子育ては、「自分の時間が削られる」「夜泣きが大変」「お金がかかる」「痛い思いをして産む」など、マイナスイメージが多い中、子どもが欲しいと思ったきっかけは何ですか？


 痛いとか度外視して、当時つきあっていた彼の子どもというか子孫を残したいと思って。

全員：すごい！！


 子ども欲しいんですけどって、本人に言ったりした。なんだろう。この人なら、いいかなって思えたのかな。で、産んでから大変さが分かったかな。全然無知だったから。本能的な感じでした。普通だったら、ないのかも。

皆さんも、本能的に欲しいと思ったんですか？


 私は、自然だったかな。夫婦になったら、自然に家族が欲しいって思ったかな。でも、一人目の時は怖いっていうのがあった。不安がすごくあって、何もわからなかった。それでも、家族が増えたら、その分楽しいだろうし、二人だけじゃ解らない幸せがあるのかなっていう思いがあった。憧れというか、自然な感じかな。自分も兄弟がいて楽しかったし、そこまで考えていなかったかな。ね、ヒさんは、4人のママだから。


 今、フさんの話聞いていたら、幸せだなんて。親を見て、自分も親のようにって自然に思えることが幸せだなんて。やっぱり、自分の親が築いてくれたものなのかなって。


皆さん自身は、何人兄弟ですか？


 私は、兄弟3人ですね。3人で、子どもは従兄弟とかも多んですけど、私自身が結婚の願望がなかった


たんですよ。子どもうぬぬというより、結婚も別にいいかなって思っていたんですが、子どもを授かったのが先だったので。本当の気持ちとしては、不安しかなかったですね。


 それでもね、1人産んで4人欲しいと思うのがすごいなって。


 子どもが出来たら、子どもがいないと落ち着かないって思うようになったから。

 わかる、わかる。寂しいよね。


 うん。寂しい。あんなにうるさくてイライラするのに、なんかいないとアレ？なんか寂しい！ってね。


 わかるわかる。


 最初は、分からないことに飛び込むのって怖いからね。

 そうそう、子育てでだけじゃなくてもね。でも、やってみればね、どうにかなる。

では、実際に子育てをしてきた中で、子育てで得られた物は何でしょうか？


 大変なことも多いけど、その分嬉しいコトや幸せなコトがたくさんあるかなって。


 考え方は変わったかもしれない。子どもがいることで、幅が広がったかな。人間関係もそうだし。友達も増えたし。


 それもある！それも大きいね。無条件だよ。何をやっても、子どもに対しては何でもできるし、見返りがなくても。何か新しいことが出来たってだけで、無条件で嬉しくなるし、自分が成果を上げる以上に、子どもが小さなことでも出来たらそれだけでも嬉しいっていう、楽しみはある。イライラすることも多々あるけど。笑 それでも、やっぱり、無条件に嬉しい。あと、普通に夫婦だけでいたら、接点がないんですけど、


ご近所とかにお爺ちゃんお婆ちゃんが多いんですけど、そんなに接点がなくても話かけてもらってお互いのコミュニケーションがとれる様になったっていうのも子どもの存在が大きいかも。全然知らなくても、「何年生？」って気軽に声をかけてくれるから、町内会の繋がりがみたいのは子どもができて増えましたね。


————— では、最後になりますが、子育てのマイナスイメージばかり先行して、妊娠・出産に戸惑っているプレママ（妊娠・出産前の女性）にメッセージはありますか？


 色々考え過ぎず、絶対産んだ方が良い。せっかく女性に生まれたんだし、産む大変さとか考えるより、生まれた後の幸せを噛みしめて欲しい。


 色々先を考えて不安になるよりも、うちの母がよく言うんですが、「なんとかなる」って。産んでどんなに大変でも何とかなるって。まあ、そうかなって。頭でっかちになりすぎるよりは、産んだらそれ以上の楽しみも幸せもあるし、産んで損はない。大変なことあるけど、それ以上に楽しいことがあるから、機会があるのであれば難しいことを考えずに、産んだら楽しいよって。

 私の友達に子どもが障害を持っていたり、っていう子が何人かいるんですけど、お母さん達皆、それでもやっぱり産んで良かったって。幼稚園で何かお遊戯とかやって出来て、「泣けるほど嬉しかった」って言うているから病気とか気にせず、そういう風に思えるんだよね。産んだ方が良い。

 自分が何か出来るよりも、絶対子どもが出来るようになる方が何倍も何百倍も嬉しいし、楽しいしってことは産んでみないと解らないことでしょうし。

 自分以外のコトで泣けるほど嬉しいってないもんね。

 そう。何も考えずに楽しい・嬉しいって思えるのは子どもがいるからなのかなって。

 こればかりは、自然なことだからね。産め産め言っても出来なかつたりするしね。

————— 貴重なお話ありがとうございました。現在は、若い人ほど子育てにマイナスイメージが大きくて、お金がないから子育てできないなど疲弊しています。でも、今回、「TalkTalkTalk」に参加いただいた皆さんは、子育ての不安を考えなくても、素敵に子育てされて、また、お子さんも素敵に成長していて素晴らしいですね。

Special THANKS!



ナさん

が経営している cafe にご協力いただき、座談会を開催しました！



子育てって。

子育てって、不安。

子育てして、楽しいことあるの？

子育てして、得られる事って何なの？

子育てをしてきたお母さん方に様々な体験談を聞きました。

子育てって、ドキドキ？

子育てって、ワクワク？



自分の親のようにになれるのか。

自分を育ててくれた親の様に、自分も子どもを育てられるのか不安。一人の人を育てるって、とても難しいだろうな。

未知との遭遇。

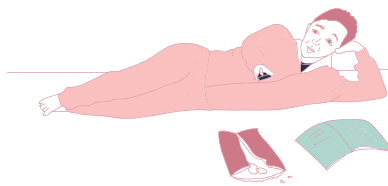
とにかく不安！



まだ、子育て経験をしていないプレママ（妊娠前・出産前の女性）にとっても、子育ては未知の世界。どんな事で不安に思っているのか聞いてみました。

いざ、出産しても、夫が積極的に家事や育児に参加してくれるか不安。口ではやると言っても実際はどうなんだろう。

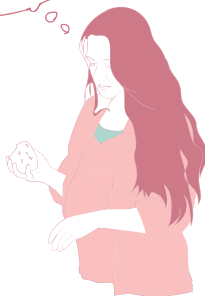
オギャー



妊娠中の食へ物は？

塩分をすっごい気にして、塩をつかっていないおにぎりを食べてました。食へつわり（食べていないと気持ち悪くなる）から、そのおにぎりを「美味しくない」って思いながら食べてました。

美味しくない。



とにかく健康に生まれるか不安。

とにかく、だんだん大きくなるお腹を大事に育てることばかり気になっていました。転ばないようにとか、食べてはいけない物に気を遣っていました。



私が、子どもを育てられるのか。

まず、どんなコトをしたら良いのかが分からない。誰かが教えてくれるのか？どこから学べば良いのか？未知すぎて不安。

全てが分からなくて不安。

出産後も、泣いているのに、理由が分からない時はパニック状態。病気なんじゃないかと思ったり、見えないところ（内蔵とか）が悪いんじゃないかって、とても心配になった。



出産時の痛みが怖い！

「鼻からスイカ」とか、聞くけど、どれだけ痛いのか、どれくらい陣痛や痛みが続くのか。想像しただけで怖い。



お金がないから不安。

子ども一人育てるのに、大学卒業までに莫大なお金がかかるって聞くから、自分達の収入で養っていけるのかとても不安。実際みんなは、どうしているんだろう。

夫は、家事・育児をしてくれるのか。

想像から 体感へ。

あれ？
大丈夫だ！

想像していた事より、意外と大丈夫な事って多い。子育てだって、そうなんだ。

お金
にまつわる
エトセトラ

01

自分
にまつわる
エトセトラ

01

出産
にまつわる
エトセトラ

01



01

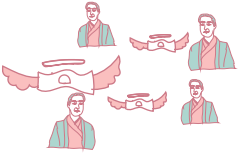
ちゃんと言葉で伝えれば大丈夫。

パパに対して、「これくらい、わかるでしょ。」と思わないで、やって欲しい事をちゃんと言葉で伝えることが大切です。パパも何をして欲しいのか解らないだけだと思います。

02

任せてしまうのも。

ママが働いている間や手が離せない時は、まるっと任せてしまうのも良いかも。ママより上手に離乳食を作ったりしてくれました。パパにとっては、大切な育児参加の機会です。



思っていた以上に手厚い支援。

出産時には、加入する保険組合から出産一時金（一児に対して 42 万円）が支給されたり、中学修了まで児童手当が支給されたりと、思っていたよりも国や市からの支援が手厚かったです。



育児書に惑わされないように。

育児に不安で解らない時は、育児書に頼ってしまいますが、育児書によって内容は様々。思い詰めて、色々な本を読むよりも「まあ、大丈夫か。」と思うことも大切でした。



痛いつて聞くけど、しゃーない。

出産は痛いつて聞くから不安だったけど、実際、陣痛がきてしまえば、もうどうにかするしかない。皆もそれぞれ経験しているから大丈夫。しゃーないって思って覚悟したかな。

02

岩見沢市ならではの支援も。

産前・産後の大変な時期に家までヘルパーを派遣して、家事・育児の支援をしてくれる「産前・産後ヘルパー」があります。ヘルパーさんから様々な情報や心配事も聞けました。

02

周りに頼って大丈夫。

ストレスが溜まって駄目になる時も、もちろんあります。そんな時は、自分の親や周りの人に預かってもらって、パパと映画見に行ったりしました。そういう時間も大切です。

子どものいる 幸せって、

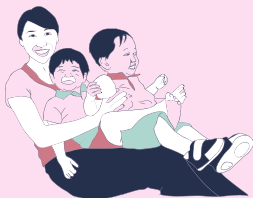
「じいじいコト。」

子どもを授かり、幸せを感じる瞬間。幸せを感じたエピソードを聞いてみました。



子どもからキスしてくれる瞬間が、とても幸せ。

ふとした時に、下の子どもが（兄弟の末っ子）「ママ、ちゅき！ちゅき！」と言って、キスしてくれる瞬間がとても幸せな気分になります。



子どもに体温を感じる瞬間が、とても幸せ。

家事をしていると、座るタイミングがほぼないんですが、座るタイミングを見計らって、子ども達が集まってきてくれる瞬間、とても幸せな気持ちになります。



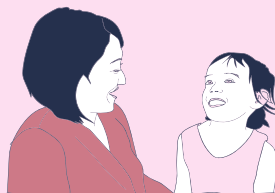
夢中に何かに取り組んでいる子どもを見て幸せ。

子ども達が大きくなってきて、だんだん自分達の好きな事に取り組む様になり、夢中で取り組んでいる様子を見て「ああ、良かったなあ。」と幸せな気持ちになります。



パパと子どもの笑い声を聞くと幸せ。

パパと子どもが一緒にお風呂に入っていて、「あいうえお」の練習をしながらケタケタと笑っている声が聞こえてくると幸せな気分になれます。



子どもから「ありがとう」と言ってもらえて幸せ。

子どもにジュースをコップに入れてあげると「ママありがとう」と言ってくれました。ありがとうとごめんなさいなど、素直な気持ちを言ってくれる子に育っていて幸せな気持ちになりました。



パパと子ども達が一緒に何かやっている瞬間が幸せ。

子どもが成長してきて、パパのやりたい事と子ども達のやりたい事が重なってきて、一緒に何かしているのを見ていると「家族として一段階進んだかな」と、幸せな気持ちになります。



小さな事でも、出来るようになるのを見るのが幸せ。

一つ一つ新しい事が出来るようになる。それだけでとても嬉しくて幸せな気持ちになります。



「日本で一番笑顔あふれる街へ」

女性や子育て世代にとって、
笑顔あふれる街とは、どんな街なのでしょう。

子どもの成長に不安がある。
相談する相手がいない。
子どもを預けられる場所がない。
子離れ後、働ける場所はあるか。

不安や悩みを口に出せばキリがありません。
多くの悩みを抱えながら子育てをしていると思います。

どうやって解決していけば良いのか、
一緒に考えていきましょう。

私たちにできることが必ずあるはずです。

そしてその先には「日本で一番笑顔あふれる街」があるはずです。

Free Talk のコナ

Vol.8 の Talk

今回より、新たにメンバーが加わりパワーアップした live。先輩ママこと若月さんと今後の目標について語りました。

編集長



松山 元樹

デザイン・構成



古田 千尋

先輩ママ



若月 朱美

松 今回の、「子どもの幸せって何だろう？」がテーマでした。お疲れ様でした。
古 お疲れ様でした。
松 その前に、先輩ママのご紹介を。
古 はい！
松 ちょっと前から先輩ママには、編集に入ってもらっていましたが、新年から正式に live の編集メンバーということで。先輩ママに加わっていただくこととなりました。それでは、先輩ママ、自己紹介をお願いします。
古 娘が 20 歳になる先輩ママです。仕事をしながら子育てをしてきました…。東京から来たと言っていますが、田舎の福島出身なので雪もありましたし、岩見沢市の雪を見ても、今のところは、まだ大丈夫です。
松 大丈夫ですか？
古 数十センチまでは、大丈夫です。
松 古 数十センチ？笑
松 福島は 60 センチくらいでしたっけ？
古 子どもの頃は、そのくらいでしたね。
松 これからね、何メートルでしたっけ？ 6m ！？
古 6 ！？
松 溶けては、積もってを繰り返して 6m50cm くらいだった。
古 どうか雪祭り？
松 来月は、どうか雪祭りですね。
古 楽しみにしています。
古 ということで、別冊 live を発行したんですね。
松 緑陵高校生に「子育ての喜びとは」をテーマに作っていただきました。
古 泣きましたね。彼らのポエムというか、書いた内容に泣きましたね。
古 どういうところが一番胸に来ましたか？
古 なんていうんでしょう。あの座談会にも参加していたので、こういう風にしてもらえるんだという、ピュアな感性というか。娘と重ね合わせて感動しました。あんな話で良かったのかなと思っていたので、あの話でここまで感じてくれたコトに感動しました。
古 自然に出てきた言葉だったと言っていましたよね。
古 なので、初めて見た時に泣いていいのかなどかと思いましたが、隣でもっと泣いている人がいました。笑 東京で行ったシンポジウムにも緑陵高校生に来てもらい、そこでもお子さんがいらっしやるんだらうなっていう方は、泣いていましたね。本当に大きな反響をいただきましたね。

古 本当に来て頂いて良かったですね。
松 本当に良かったです。今回の live も、実はこの別冊 live を作る過程から生まれたんですね。テーマが。
古 はい。
古 そこから、座談会をやったんですが、初めて岩見沢市のお母さん達とお話しました。
松 古 初めてでした！？
古 そうなんです。お姑さんの特集では、お話していますが、小さいお子さんがいるお母さん達とは、初めてでしたね。来年はですね、岩見沢市民 8 万人いると聞いているんですが、何人の人と出会えるかと。
古 なるほど！ 目標を掲げて？
松 目標は？ 教えてください！ 1 割？
古 古 え～！！ 8 千人！？
古 じゃあ、コンサートでもやるか。
古 一気に 8 千人！ 笑
古 目標は、3 千人・・・？
古 え～！
古 無理だよ！ 笑
松 聞きました！ 3 千人！ 月にしたら？ 250 人だ！
古 千人くらいか？ 千人いっただい！
松 月 80 人。
古 なかなかですね！
古 なかなかですね！！ もう岩見沢に住むしかないですね！ 毎日声かけて。
松 街頭演説したりして笑。
古 有名になりますね！ 笑
古 500 人で。
松 じゃあ、500 人にしましょう！ 年間生まれるのが 500 人だから。
古 全員会ってみたいいな。笑
松 産婦人科の前で、待ち構えていたら会えますね。
古 見たら子宝に恵まれるみたいいなね。笑
松 じゃあ、来年はまず 500 人目指して。
古 目指して。
古 じゃあ、これからよろしくお願いします。
古 よろしくお願いします。次回は、3 月ですね。えーと、3 月 21 日 (火) ですね。
古 そっか、これ手配りしてくれば良いんだ！
古 松 街頭で！？ 笑

